

第 37 回 岐阜県少年少女空手道選手権大会

形競技

- ・ ベスト 16 までは 2 人同時に演武。ベスト 8 からは 1 人ずつ演武する。
- ・ 2 人同時演武の際の判定はコートの中にて行う。勝者のコールは主審が行う。
- ・ 2 人同時演武の際は主審が旗を振り下ろす合図で開始する。
- ・ 演武の際の礼は形演武開始前と終了後、結果判定後の計 3 回。
- ・ 試合が連続する場合、最大 2 分間の休みを取る。その際、時計は前試合の勝敗判定後からスタートする。赤青が変わる場合でも最大 2 分間とする。

小学生全学年 男女とも	小学 1～2 年	小学 3～6 年
ベスト 16(または 8)以下	撃砕 1・2、平安またはピンアン初～5 段 (形の繰り返し可能)	撃砕 1・2、平安またはピンアン初～5 段 (形の繰り返し可能)
ベスト 8(または 4)から	全空連第 1 指定形および第 2 指定形 または基本形(形の繰り返し可能) * ベスト 8(4)までの形も使用可能	全空連第 1 指定形および第 2 指定形 または基本形でまだ演武していない形 (形の繰り返し可能)

組手競技

	1 回戦～決勝まで
競技時間と得点	1 分 30 秒フルタイム 6 ポイント差

- ・ 試合が連続する場合最大 1 分半の休みを取る。その際、時計は全試合の勝敗決定後からスタートする。赤青が変わる場合は最大 3 分間とする。

小学生使用防具 男女とも	1～2 年	3 年	4 年	5～6 年
メンホー(VI、VIIのみ使用可能)	必ず着用			
拳サポーター	JKF 公認リバーシブルタイプ			
ボディープロテクター	道着の中に着用			
ファルカップ(男子のみ)	どちらでも可能	必ず着用		
インステップガード・シンガード	必ず着用。白色の JKF 公認のみ使用可能			

本大会は監督なしで実施致します